

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 総務・畜産企画  
 内線: 4184

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P40	家畜保健衛生所機能強化事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	家畜保健衛生所機能強化事業費		
事業期間	令和3年度～ 令和8年度	根拠 法令	家畜保健衛生所法		針路 分野施策	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	SDGsターゲット	
1 事業概要	家畜保健衛生所の業務効率化とバイオセキュリティの向上を図り、家畜防疫体制の強化を目指す。  施設整備事業 継続費総額 2,703,648千円 (令和6年度 987,448千円:36.5%) (令和7年度 1,716,200千円:63.5%)			5 事業説明 (1)事業内容 ア 畜産農家が集中する県北地域に新たに基幹家保を整備する。 イ 農業技術研究センター内に設置されているBSE検査牛処理施設を新家保内に集約し、業務の効率化を図る。 ウ 新家保敷地内に防疫資材倉庫を整備し、特定家畜伝染病発生時の迅速な初動対応に備える。  (2)事業計画 ア 令和6～7年度 ・建築工事の実施、大型備品の整備 ・防疫資材倉庫の設計・工事 イ 令和8年度 ・家保機能移転と備品整備、開所 ・機能移転後の家保の解体  (3)事業効果 家畜保健衛生所の業務効率化とバイオセキュリティの向上を図り、豚熱(CSF)などの家畜伝染病の発生防止や発生時の即時対応によるまん延防止を強化する。 【活動指標(アウトプット)】 ・病性鑑定部門の新家保への移設 ・バイオセキュリティを強化した施設整備 ・効率的なBSE検査体制の確立 ・防疫資材倉庫の敷地内整備 【成果指標(アウトカム)】 ・迅速な疾病診断の実施 ・検査体制のバイオセキュリティ向上 ・BSE検査体制の改善 ・家畜伝染病発生時の速やかな初動対応の実施  (4)その他 継続費総額 2,703,648千円 (令和6年度 987,448千円:36.5%) (令和7年度 1,716,200千円:63.5%)						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)農業行政費(細目)食品安全費 (細節)家畜保健衛生費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		県 債								
決定額	987,448	960,000						27,448	628,061	
前年額	359,387	353,000						6,387		

## 事業内訳書

事業名	家畜保健衛生所機能強化事業		
単位事業名	施設整備事業	予算額	987,448千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	960,000	760,000	家畜保健衛生所施設整備事業債
一般財源	27,448	24,329	
合計	987,448	784,329	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	120	△16	工事・設計業務打合せ
需用費	102	63	消耗品費、公用車燃料費
役務費	1,638	929	申請手数料、用地管理費
委託料	29,910	△50,038	家畜保健衛生所工事業務委託料、資材倉庫設計業務委託料
使用料及び賃借料	38	△1,597	会議室使用料

単位事業名	施設整備事業	予算額	987,448千円
-------	--------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	857,934	737,682	家畜保健衛生所建築工事費
公有財産購入費	0	△400	
備品購入費	96,188	96,188	大型備品購入費
負担金、補助及び交付金	1,518	1,518	上下水道負担金
合計	987,448	784,329	